

新潟港カーボンニュートラルポート（CNP）形成協議会の開催について

令和4年7月1日

新潟県交通政策局

1 開催趣旨

新潟県では、2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けた取組を推進しており、その一環として、新潟港カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画の策定に向けた検討を進めているところ。

この計画をより実効性あるものとするため、港湾関係者等の意見や取組を計画に反映させる場として「新潟港CNP形成協議会」を設置する。

2 協議内容

(1) 「新潟港CNP形成計画」(案) に対する意見

本協議会では、国土交通省が定めるCNP形成計画策定マニュアルに従い港湾管理者（新潟県）が策定する「新潟港CNP形成計画」(案)における基本的な事項（計画期間、目標年次、対象範囲等）等について、委員から意見をいただき、検討を行う。

(2) 委員の取組の「新潟港CNP形成計画」(案) への反映

本協議会の委員が新潟港エリアにおいて実施を予定している脱炭素化の取組（※）について集約し、「新潟港CNP形成計画」(案)における次の項目への掲載について検討を行う。

（※）新潟県が別途、本協議会の委員等を対象に個別ヒアリング等を実施し、計画への掲載（公表）の了解が得られたもの

- ① 温室効果ガスの排出量推計、削減目標及び削減計画に関する事項
- ② 水素・燃料アンモニア供給目標及び供給計画に関する事項
- ③ 港湾・産業立地競争力の強化に向けた方策に関する事項

(3) 今年度の目標

令和4年度においては、計画の策定及び公表を目標とする。

なお、検討に際しては、新潟県が経済産業省と別途開催する「新潟カーボンニュートラル・水素利活用促進協議会」による議論も踏まえるものとする。

3 協議会の進め方

本協議会は、各委員の取組状況を踏まえて率直な意見交換をいただく観点から、原則非公開で行うこととし、令和4年度内に3回程度開催する。